

ICD10(2003)	変化パターン	疑義あり件数	疑義なし件数	合計件数
	N289→N189		1	1
N40	男性生殖器の疾患			
	N40→D291		1	1
N433	精巣<睾丸>水腫, 詳細不明			
	N433→N432		1	1
O141	重症子かん<癩>前症			
	O141→O142		1	1
O60	分娩の合併症			
	O60→O601	1		1
	O60→O603		1	1
O622	その他の陣痛微弱			
	O622→O620		1	1
Q178	耳のその他の明示された先天奇形			
	Q178→Q164		1	1
Q610	先天性単一腎のう<囊>胞			
	Q610→N281		1	1
R500	悪寒<さむけ>を伴う発熱			
	R500→R508		1	1
R501	持続熱			
	R501→R508		1	1
R578	その他のショック			
	R578→T093	1		1
R688	その他の明示された全身症状及び徴候			
	R688→R659		1	1
R95	診断名不明確及び原因不明の死亡			
	R95→R959		1	1
S069	頭蓋内損傷, 詳細不明			
	S069→F072	1		1
S0690				
	S0690→F072	2		2
S0691				
	S0691→F072	2		2
S101	咽喉部<のど>のその他及び詳細不明の表在損傷			
	S101→S199		1	1
S198	頸部のその他の明示された損傷			
	S198→S199		6	6
S9230				
	S9230→M8437		1	1

表2

ICD変更のパターン一覧集計

ICD10(2003)	変化パターン	疑義あり件数	疑義なし件数	合計件数
Z958	その他の心臓及び血管の挿入物及び移植片の存在			
	Z958->Z950		1	1
総件数		47	296	343

表3

ICD10(2013)によるDPC影響の分析表

変更区分: 1=対応ICDなし、2:分類変更あり、3:変更なし

MDO	分類番号	分類名	ICDコード範囲	病名管理番号	ICD10(2003)	病名表記	ICD10(2013)	MDO	分類番号	分類名	変更区分
01	0020	くも膜下出血	I60\$	20086628	I608	破裂性内頸動脈解離	I720	05	0170	頸動脈瘤	2
01	0020	くも膜下出血	I60\$	20086627	I608	破裂性椎骨動脈解離	I726				1
01	0030	脳動脈壁の解離、非<未>破裂性	I670	20087632	I670	未破裂内頸動脈解離	I720	05	0170	頸動脈瘤	2
01	0030	脳動脈壁の解離、非<未>破裂性	I670	20092438	I670	脳底動脈解離	I725				1
01	0030	脳動脈壁の解離、非<未>破裂性	I670	20087631	I670	未破裂椎骨動脈解離	I726				1
01	0030	脳動脈瘤、非<未>破裂性	I671	20088979	I671	内頸動脈脳動脈瘤	I720	05	0170	頸動脈瘤	2
01	0030	脳動脈瘤、非<未>破裂性	I671	20073278	I671	脳底動脈瘤	I725				1
01	0030	脳動脈瘤、非<未>破裂性	I671	20071120	I671	椎骨動脈瘤	I726				1
01	0030	脳動脈瘤、非<未>破裂性	I671	20072164	I671	内頸動脈海綿静脈洞瘻	I770	05	0200	動脈および細動脈のその他の障害	2
01	0050	硬膜下出血(急性)(非外傷性)	I620	20061416	I620	硬膜下出血	S065				1
01	0069	循環器系のその他の処置後障害、他に分類されないもの	I978	20099461	I978	術後心房細動	I489				1
01	0070	脳動脈のアテローム<じゅく><粥><状>硬化(症)	I672	20059618	I672	頸動脈硬化症	I652	01	0070	脳実質外動脈の閉塞および狭窄、脳梗塞に至らなかったもの	3
01	0070	その他の明示された脳血管疾患	I678	20056113	I678	外頸動脈海綿静脈洞瘻	I770	05	0200	動脈および細動脈のその他の障害	2
01	0160	続発性パーキンソン<Parkinson>症候群	G21\$	20073127	G218	脳血管障害性パーキンソン症候群	G214				1
01	0160	続発性パーキンソン<Parkinson>症候群	G21\$	20071914	G218	動脈硬化性パーキンソン症候群	G214				1
02	0390	視覚障害	H53\$	20062991	H539	視力障害	H549				1
02	0390	視覚障害	H53\$	20058396	H531	急性視力障害	H549				1
02	0390	盲<失明>および低視力	H54\$	20062992	H547	視力低下	H542	02	0390	盲<失明>および低視力	3
02	0390	盲<失明>および低視力	H54\$	20075860	H545	片眼視力低下	H546	02	0390	盲<失明>および低視力	3
03	0180	口唇および口腔粘膜のその他の疾患	K13\$	20094666	K137	頬粘膜炎	K123				1
03	0340	血管運動性鼻炎およびアレルギー性鼻炎<鼻アレルギー>	J30\$	20051096	J303	アレルギー性副鼻腔炎	J304	03	0340	血管運動性鼻炎およびアレルギー性鼻炎<鼻アレルギー>	3
04	0070	インフルエンザウイルスが分離されたインフルエンザ	J10\$	20095995	J101	インフルエンザ(H1N1)2009	J09				1
04	0070	インフルエンザウイルスが分離されたインフルエンザ	J10\$	20099521	J101	鳥インフルエンザ(H5N1)	J09				1
04	0070	ウイルス肺炎、他に分類されないもの	J12\$	20099645	J128	ヒトメタニューモウイルス肺炎	J123				1
04	0080	肺炎、病原体不詳	J18\$	20073463	J189	敗血症性肺炎	A419	18	0010	その他の敗血症	2
04	0080	急性細気管支炎	J21\$	20099649	J218	ヒトメタニューモウイルス細気管支炎	J211				1
04	0150	膿胸(症)	J86\$	20050669	J869	ぶどう球菌性胸膜炎	J90	04	0190	胸水、他に分類されないもの	2
04	0310	その他の明示された呼吸器障害	J98\$	20058338	J988	急性呼吸器感染症	J22	04	0080	詳細不明の急性下気道感染症	2
05	0070	心房細動および粗動	I48	20073859	I48	発作性心房細動	I480				1

表3

ICD10(2013)によるDPC影響の分析表

変更区分: 1=対応ICDなし、2:分類変更あり、3:変更なし

MDC	分類番号	分類名	ICDコード範囲	病名管理番号	ICD10(2003)	病名表記	ICD10(2013)	MDC	分類番号	分類名	変更区分
05	0070	心房細動および粗動	I48	20099551	I48	発作性頻脈性心房細動	I480				1
05	0070	心房細動および粗動	I48	20099544	I48	非弁膜症性発作性心房細動	I480				1
05	0070	心房細動および粗動	I48	20096665	I48	持続性心房細動	I481				1
05	0070	心房細動および粗動	I48	20096758	I48	永続性心房細動	I482				1
05	0070	心房細動および粗動	I48	20076501	I48	慢性心房細動	I482				1
05	0070	心房細動および粗動	I48	20065614	I48	心房粗動	I489				1
05	0070	心房細動および粗動	I48	20067220	I48	絶対性不整脈	I489				1
05	0070	心房細動および粗動	I48	20091393	I48	徐脈性心房細動	I489				1
05	0070	心房細動および粗動	I48	20099545	I48	頻脈性心房細動	I489				1
05	0070	心房細動および粗動	I48	20065610	I48	心房細動	I489				1
05	0070	心房細動および粗動	I48	20096666	I48	弁膜症性心房細動	I489				1
05	0070	心房細動および粗動	I48	20096670	I48	孤立性心房細動	I489				1
05	0070	心房細動および粗動	I48	20096671	I48	家族性心房細動	I489				1
05	0070	心房細動および粗動	I48	20096668	I48	非弁膜症性心房細動	I489				1
05	0070	心房細動および粗動	I48	20075078	I48	頻拍型心房細動	I489				1
05	0070	心房細動および粗動	I48	20054449	I48	一過性心房粗動	I489				1
05	0070	心室細動および粗動	I490	20087195	I490	薬物性QT延長症候群	I458	05	0210	その他の明示された伝導障害	2
05	0070	心室細動および粗動	I490	20085406	I490	特発性QT延長症候群	I458	05	0210	その他の明示された伝導障害	2
05	0070	心室細動および粗動	I490	20050318	I490	QT延長症候群	I458	05	0210	その他の明示された伝導障害	2
05	0070	心室細動および粗動	I490	20085405	I490	二次性QT延長症候群	I458	05	0210	その他の明示された伝導障害	2
05	0070	心室細動および粗動	I490	20085404	I490	遺伝性QT延長症候群	I458	05	0210	その他の明示された伝導障害	2
05	0161	大動脈の解離[各部位]	I710	20055770	I710	解離性動脈瘤	I729	05	0340	部位不明の動脈瘤	2
05	0200	動脈および細動脈のその他の障害	I77\$	20071942	I772	動脈潰瘍	I778	05	0200	動脈および細動脈のその他の障害	3
05	0200	動脈および細動脈のその他の障害	I77\$	20071900	I772	動脈びらん	I778	05	0200	動脈および細動脈のその他の障害	3
06	007x	内分泌腺の良性新生物	D137	20051136	D137	インスリノーマ	D377	06	007x	その他の消化器の性状不詳または不明の新生物	3
06	007x	内分泌腺の良性新生物	D137	20051756	D137	グルカゴノーマ	D377	06	007x	その他の消化器の性状不詳または不明の新生物	3
06	0130	食道潰瘍	K221	20090610	K221	バレット食道	K227				1
06	0130	ディスペプシア(症)	K30	20079790	K30	消化不良症	R101				1
06	0130	ディスペプシア(症)	K30	20064696	K30	消化不良性下痢	R101				1
06	0130	ディスペプシア(症)	K30	20058433	K30	急性消化不良症	R101				1
06	0130	その他の非感染性胃腸炎および非感染性大腸炎	K52\$	20085791	K528	薬剤性腸炎	K521	06	0130	その他の非感染性胃腸炎および非感染性大腸炎	3
06	0130	その他の非感染性胃腸炎および非感染性大腸炎	K52\$	20077221	K528	薬剤性大腸炎	K521	06	0130	その他の非感染性胃腸炎および非感染性大腸炎	3
06	0150	急性虫垂炎	K35\$	20070690	K351	虫垂周囲膿瘍	K353				1
06	0150	急性虫垂炎	K35\$	20070695	K350	虫垂切除後腹膜炎	K353				1

表3

ICD10(2013)によるDPC影響の分析表

変更区分: 1=対応ICDなし、2=分類変更あり、3=変更なし

MDC	分類番号	分類名	ICDコード範囲	病名管理番号	ICD10(2003)	病名表記	ICD10(2013)	MDC	分類番号	分類名	変更区分
06	0150	急性虫垂炎	K35\$	20055814	K351	回盲部周囲膿瘍	K353				1
06	0150	急性虫垂炎	K35\$	20070681	K350	虫垂炎性腹膜炎	K353				1
06	0150	急性虫垂炎	K35\$	20058492	K350	急性穿孔性虫垂炎	K353				1
06	0150	急性虫垂炎	K35\$	20058257	K359	急性化膿性虫垂炎	K358				1
06	0150	急性虫垂炎	K35\$	20058265	K359	急性壊死性虫垂炎	K358				1
06	0150	急性虫垂炎	K35\$	20058167	K359	急性カタル性虫垂炎	K358				1
06	0150	急性虫垂炎	K35\$	20058527	K359	急性虫垂炎	K358				1
06	0150	急性虫垂炎	K35\$	20060555	K359	限局性虫垂炎	K358				1
06	0150	急性虫垂炎	K35\$	20058271	K359	急性壊疽性虫垂炎	K358				1
06	0150	急性虫垂炎	K35\$	20053823	K351	亜急性化膿性虫垂炎	K358				1
06	0170	腹壁ヘルニア	K43\$	20075470	K439	腹壁癒痕ヘルニア	K432				1
06	0170	腹壁ヘルニア	K43\$	20075811	K430	閉塞性腹壁ヘルニア	K436				1
06	0170	腹壁ヘルニア	K43\$	20078222	K430	嵌頓性腹壁ヘルニア	K436				1
06	0170	腹壁ヘルニア	K43\$	20074413	K430	非還納性腹壁ヘルニア	K436				1
06	0170	腹壁ヘルニア	K43\$	20061463	K430	絞扼性腹壁ヘルニア	K436				1
06	0170	腹壁ヘルニア	K43\$	20055859	K431	壊疽性腹壁ヘルニア	K437				1
06	0185	潰瘍性大腸炎	K51\$	20094618	K518	潰瘍性大腸炎・左側大腸炎型	K515	06	0185	潰瘍性大腸炎	3
06	0230	肛門および直腸のその他の明示された疾患	K62\$	20086791	K628	肛門皮垂	K644				1
06	0240	血拴性痔核	I843	20060184	I843	血拴性外痔核	K648				1
06	0240	その他の合併症を伴う外痔核	I844	20071162	I844	潰瘍性外痔核	K648				1
06	0240	その他の合併症を伴う外痔核	I844	20054901	I844	炎症性外痔核	K649				1
06	0240	その他の合併症を伴う外痔核	I844	20064173	I844	出血性外痔核	K649				1
06	0240	その他の合併症を伴う外痔核	I844	20056117	I844	外痔ポリープ	K649				1
06	0240	その他の合併症を伴う外痔核	I844	20056116	I844	外痔びらん	K649				1
06	0240	合併症を伴わない外痔核	I845	20056118	I845	外痔核	K649				1
06	0240	残遺痔核皮膚弁	I846	20062486	I846	残遺痔核皮膚弁	K644				1
06	0240	詳細不明の血拴性痔核	I847	20060187	I847	血拴性痔核	K648				1
06	0245	血拴性内痔核	I840	20060191	I840	血拴性内痔核	K648				1
06	0245	その他の合併症を伴う内痔核	I841	20069993	I841	脱出性内痔核	K641/K642				1
06	0245	その他の合併症を伴う内痔核	I841	20071180	I841	潰瘍性内痔核	K648				1
06	0245	その他の合併症を伴う内痔核	I841	20064193	I841	出血性内痔核	K649				1
06	0245	その他の合併症を伴う内痔核	I841	20054920	I841	炎症性内痔核	K649				1
06	0245	合併症を伴わない内痔核	I842	20098786	I842	直腸静脈瘤	K649				1
06	0245	合併症を伴わない内痔核	I842	20072174	I842	内痔核	K649				1
06	0245	その他の合併症を伴う詳細不明の痔核	I848	20087197	I848	嵌頓痔核	K648				1
06	0245	その他の合併症を伴う詳細不明の痔核	I848	20071168	I848	潰瘍性痔核	K648				1

表3

ICD10(2013)によるDPC影響の分析表

変更区分: 1=対応ICDなし、2:分類変更あり、3:変更なし

MDC	分類番号	分類名	ICDコード範囲	病名管理番号	ICD10(2003)	病名表記	ICD10(2013)	MDC	分類番号	分類名	変更区分
06	0245	その他の合併症を伴う詳細不明の痔核	I848	20064185	I848	出血性痔核	K649				1
06	0245	合併症を伴わない痔核。詳細不明	I849	20063205	I849	痔核	K649				1
06	0270	詳細不明のウイルス肝炎	B19\$	20058162	B199	急性ウイルス性肝炎	B179				1
06	0270	詳細不明のウイルス肝炎	B19\$	20064240	B199	術後急性肝炎	B179				1
06	0270	急性および亜急性肝不全	K720	20053832	K720	亜急性肝炎	B179				1
06	0270	急性および亜急性肝不全	K720	20058296	K720	急性肝炎	B179				1
06	0290	脂肪肝<肝の脂肪化>。他に分類されないもの	K760	20088588	K760	非アルコール性脂肪性肝炎	K758	06	0290	その他の明示された炎症性肝疾患	3
06	0350	急性膵炎	K85	20090170	K85	胆石性膵炎	K851				1
06	0350	急性膵炎	K85	20095990	K85	アルコール性急性膵炎	K852				1
06	0350	急性膵炎	K85	20052133	K85	ステロイド誘発性膵炎	K853				1
06	0350	急性膵炎	K85	20095991	K85	薬剤性膵炎	K853				1
06	0350	急性膵炎	K85	20056917	K85	感染性膵壊死	K858				1
06	0350	急性膵炎	K85	20095989	K85	浮腫性膵炎	K859				1
06	0350	急性膵炎	K85	20079003	K85	膵臓瘍	K859				1
06	0350	急性膵炎	K85	20060571	K85	限局性膵炎	K859				1
06	0350	急性膵炎	K85	20053882	K85	亜急性膵炎	K859				1
06	0350	急性膵炎	K85	20058679	K85	急性膵壊死	K859				1
06	0350	急性膵炎	K85	20078944	K85	膵炎	K859				1
06	0350	急性膵炎	K85	20064100	K85	重症急性膵炎	K859				1
06	0350	急性膵炎	K85	20055837	K85	壊死性膵炎	K859				1
06	0350	急性膵炎	K85	20055521	K85	化膿性膵炎	K859				1
06	0350	急性膵炎	K85	20058678	K85	急性膵炎	K859				1
06	0350	急性膵炎	K85	20095993	K85	慢性膵炎急性増悪	K859				1
06	0350	急性膵炎	K85	20062231	K85	再発性急性膵炎	K859				1
06	0350	急性膵炎	K85	20058419	K85	急性出血壊死性膵炎	K859				1
06	0370	腹膜炎	K65\$	20060567	K659	限局性腹膜炎	K650	06	0370	腹膜炎	3
06	0570	口腔部のう<囊>胞。他に分類されないもの	K09\$	20079778	K090	歯原性角化のう胞	D165	07	0010	下顎骨の良性新生物	2
06	0570	消化器系のその他の処置後障害。他に分類されないもの	K918	20095888	K918	傍ストーマヘルニア	K435				1
06	0570	消化器系のその他の処置後障害。他に分類されないもの	K918	20088066	K918	ERCP後膵炎	K858				1
06	0570	消化器系のその他の処置後障害。他に分類されないもの	K918	20086648	K918	術後膵炎	K858				1
07	0041	リンパ組織、造血組織および関連組織のその他および詳細不明の悪性新生物	C96\$	20087842	C967	濾胞樹状細胞腫瘍	C964				1

表3

ICD10(2013)によるDPC影響の分析表

変更区分: 1=対応ICDなし、2:分類変更あり、3:変更なし

MDC	分類番号	分類名	ICDコード範囲	病名管理番号	ICD10(2003)	病名表記	ICD10(2013)	MDC	分類番号	分類名	変更区分
07	0041	リンパ組織、造血組織および関連組織のその他および詳細不明の悪性新生物	C96\$	20087840	C967	指状嵌入細胞肉腫	C964				1
07	0041	リンパ組織、造血組織および関連組織のその他および詳細不明の悪性新生物	C96\$	20053954	C961	悪性組織球症性関節症	C968				1
07	0041	リンパ組織、造血組織および関連組織のその他および詳細不明の悪性新生物	C96\$	20053953	C961	悪性組織球症	C968				1
07	0050	その他の肩の傷害<損傷>	M75\$	20060390	M75\$	肩痛	M2551	07	1030	関節痛 肩甲帯	2
07	0071	その他の骨髄炎 部位不明	M8689	20062040	M8689	骨膜下膿瘍	M8699	07	0071	骨髄炎 詳細不明 部位不明	3
07	0085	軟骨のその他の明示された障害 その他	M9488	20059136	M9488	胸部肋軟骨炎	M9408	07	0085	肋軟骨骨結合症候群[ティーツェ<Tietze>病] その他	3
07	0430	その他の明示された骨障害	M898\$	20060335	M8981	肩甲骨痛	M2551	07	1030	関節痛 肩甲帯	2
07	0430	その他の明示された骨障害	M898\$	20060353	M8981	肩甲節痛	M2551	07	1030	関節痛 肩甲帯	2
07	0510	痛風	M109\$	20071139	M1099	痛風結節	M1009	07	0510	痛風	3
07	0510	リウマチ 詳細不明	M790\$	20059936	M7909	結合膜炎	M7979				1
07	0510	リウマチ 詳細不明	M790\$	20079982	M7909	線維筋痛症	M7979				1
07	0560	皮膚および皮下組織の肉芽腫性障害	L92\$	20092716	L922	木村病	D219	07	0010	結合組織およびその他の軟部組織の良性新生物 部位不明	2
07	0560	結節性多発(性)動脈炎	M300	20085919	M300	顕微鏡的多発血管炎	M317				1
07	0560	多発性筋炎	M332	20075211	M332	封入体筋炎	G724	01	0140	その他のミオパチ<シ>ー	2
07	1030	関節硬直、他に分類されないもの 部位不明	M2569	20057242	M2569	関節硬直	M2599	07	1030	関節障害 詳細不明 部位不明	3
08	0140	類乾せん<病>	L41\$	20053645	L412	リンパ腫様丘疹症	C866				1
08	0140	類乾せん<病>	L41\$	20082714	L412	丘疹症	R238				1
08	0190	その他の非瘢痕性脱毛症	L65\$	20063631	L659	若年性脱毛症	L648	08	0190	男性ホルモン性脱毛症	3
08	0250	じょくく瘡>瘡性潰瘍	L89	20079081	L89	褥瘡感染	L899				1
08	0250	じょくく瘡>瘡性潰瘍	L89	20053996	L89	圧迫性潰瘍	L899				1
08	0250	じょくく瘡>瘡性潰瘍	L89	20067338	L89	仙骨部褥瘡	L899				1
08	0250	じょくく瘡>瘡性潰瘍	L89	20079080	L89	褥瘡	L899				1
08	0250	じょくく瘡>瘡性潰瘍	L89	20071484	L89	股部褥瘡	L899				1
08	0250	じょくく瘡>瘡性潰瘍	L89	20079082	L89	褥瘡性潰瘍	L899				1
08	0250	じょくく瘡>瘡性潰瘍	L89	20073511	L89	背部褥瘡	L899				1
08	0250	じょくく瘡>瘡性潰瘍	L89	20068893	L89	足褥瘡	L899				1
08	0250	じょくく瘡>瘡性潰瘍	L89	20051611	L89	ギプス性潰瘍	L899				1
10	0335	のう胞性線維症<シ>スティックファイブrosis>	E84\$	20078938	E848	膝のう胞性線維症	E849	10	0335	のう胞性線維症<シ>スティックファイブrosis>	3
11	0200	前立腺肥大(症)	N40	20068238	N40	前立腺線維腫	D291	11	0200	前立腺の良性新生物	3
11	022x	精巣<辜丸>水腫および精液瘤	N43\$	20079510	N433	交通性陰のう水腫	N432	11	022x	精巣<辜丸>水腫および精液瘤	3
11	0280	慢性腎不全	N18\$	20098580	N188	慢性腎臓病ステージG3b	N183				1

表3

ICD10(2013)によるDPC影響の分析表

変更区分: 1=対応ICDなし、2:分類変更あり、3:変更なし

MDO	分類番号	分類名	ICDコード範囲	病名管理番号	ICD10(2003)	病名表記	ICD10(2013)	MDO	分類番号	分類名	変更区分
11	0280	慢性腎不全	N18\$	20098820	N188	慢性腎臓病ステージG3	N183				1
11	0280	慢性腎不全	N18\$	20098747	N188	慢性腎臓病ステージG3a	N183				1
11	0280	慢性腎不全	N18\$	20098797	N188	慢性腎臓病ステージG4	N184				1
11	0280	慢性腎不全	N18\$	20100017	N180	慢性腎臓病ステージG5D	N185				1
11	0280	慢性腎不全	N18\$	20098789	N188	赤血球造血刺激因子製剤低反応性貧血	N185				1
11	0280	慢性腎不全	N18\$	20084199	N188	尿毒症性脳症	N185				1
11	0280	慢性腎不全	N18\$	20098531	N188	尿毒症性心筋症	N185				1
11	0280	慢性腎不全	N18\$	20072818	N188	尿毒症肺	N185				1
11	0280	慢性腎不全	N18\$	20066273	N188	腎性網膜症	N185				1
11	0280	慢性腎不全	N18\$	20072817	N188	尿毒症性多発性ニューロパチー	N185				1
11	0280	慢性腎不全	N18\$	20098703	N180	慢性腎臓病ステージG5	N185				1
11	0280	慢性腎不全	N18\$	20086017	N180	末期腎不全	N185				1
11	0280	慢性腎不全	N18\$	20072815	N188	尿毒症性心膜炎	N185				1
11	0280	慢性腎不全	N18\$	20072814	N188	尿毒症性ニューロパチー	N185				1
11	0320	腎および尿管の障害、詳細不明	N289	20098883	N289	慢性腎臓病ステージG1	N181				1
11	0320	腎および尿管の障害、詳細不明	N289	20098688	N289	慢性腎臓病ステージG2	N182				1
11	0320	腎および尿管の障害、詳細不明	N289	20090165	N289	慢性腎臓病	N189	11	0280	慢性腎不全	2
12	0160	明らかなたんぱく尿を伴う妊娠高血圧(症)	O14\$	20086518	O141	HELLP症候群	O142				1
12	0170	早産	O60	20063425	O60	自然早産	O601				1
12	0170	早産	O60	20096673	O60	人工早産	O603				1
12	0260	娩出力の異常	O62\$	20059497	O622	頸管難産	O620	12	0260	娩出力の異常	3
13	0010	その他のリンパ性白血病	C917	20098401	C917	バークット白血病	C918				1
13	0010	その他の骨髄性白血病	C927	20076448	C927	慢性骨髄単球性白血病	C931	13	0050	慢性単球性白血病	2
13	0010	その他の骨髄性白血病	C927	20087839	C927	若年性骨髄単球性白血病	C933				1
13	0010	骨髄性白血病、詳細不明	C929	20061940	C929	骨髄単球性白血病	C925	13	0010	急性骨髄単球性白血病	3
13	0010	骨髄性白血病、詳細不明	C929	20061236	C929	好中球性白血病	D471	13	0050	慢性骨髄増殖性疾患	2
13	0010	急性骨髄線維症	C945	20058374	C945	急性骨髄線維症	C944	13	0010	急性汎骨髄症	3
13	0020	その他のホジキン<Hodgkin>病	C817	20098175	C817	リンパ球豊富型古典的ホジキンリンパ腫	C814				1
13	0030	中細胞および大細胞混合型、ろく濾>胞性非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫	C821	20098349	C821	濾胞性リンパ腫・グレード3a	C823				1
13	0030	大細胞型、ろく濾>胞性非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫	C822	20098351	C822	濾胞性リンパ腫・グレード3b	C824				1
13	0030	ろく濾>胞性非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫の他の型	C827	20098354	C827	原発性皮膚濾胞中心リンパ腫	C826				1

表3

ICD10(2013)によるDPC影響の分析表

変更区分: 1=対応ICDなし、2:分類変更あり、3:変更なし

MDC	分類番号	分類名	ICDコード範囲	病名管理番号	ICD10(2003)	病名表記	ICD10(2013)	MDC	分類番号	分類名	変更区分
13	0030	ろく濾>胞性非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他の型	C827	20098333	C827	節性辺縁帯リンパ腫	C830	13	0030	びまん性非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫 小細胞型(びまん性)	3
13	0030	ろく濾>胞性非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他の型	C827	20098339	C827	小児節性辺縁帯リンパ腫	C830	13	0030	びまん性非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫 小細胞型(びまん性)	3
13	0030	びまん性非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫 大細胞型(びまん性)	C833	20098381	C833	縦隔原発大細胞型B細胞性リンパ腫	C852				1
13	0030	びまん性非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫 大細胞型(びまん性)	C833	20098394	C833	HV8多中心性キャスルマン病 随伴大細胞型B細胞性リンパ腫	C857	13	0030	非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他の明示された型	3
13	0030	びまん性非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫 大細胞型(びまん性)	C833	20083985	C833	絨網肉腫	C859	13	0030	非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫 型不明	3
13	0030	びまん性非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫 大細胞型(びまん性)	C833	20098408	C833	びまん性大細胞型・ホジキン中間型分類不能B細胞性リンパ腫	C859	13	0030	非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫 型不明	3
13	0030	びまん性非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫 免疫芽球型(びまん性)	C834	20079587	C834	免疫芽球性リンパ節症	C865				1
13	0030	びまん性非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫 未分化型(びまん性)	C836	20098361	C836	未分化大細胞リンパ腫	C833	13	0030	びまん性非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫 大細胞型(びまん性)	3
13	0030	びまん性非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他の型	C838	20098317	C838	リンパ形質細胞性リンパ腫	C830	13	0030	びまん性非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫 小細胞型(びまん性)	3
13	0030	Tゾーン<T-zone>リンパ腫	C842	20050398	C842	Tゾーンリンパ腫	C844	13	0030	末梢性T細胞リンパ腫	3
13	0030	リンパ類上皮性リンパ腫	C843	20053740	C843	レンネルトリンパ腫	C844	13	0030	末梢性T細胞リンパ腫	3
13	0030	末梢性T細胞リンパ腫	C844	20098093	C844	ALK陰性未分化大細胞リンパ腫	C847				1
13	0030	末梢性T細胞リンパ腫	C844	20098087	C844	血管免疫芽球性T細胞リンパ腫	C865				1
13	0030	その他および詳細不明のT細胞リンパ腫	C845	20100274	C845	CCR4陽性皮膚T細胞リンパ腫	C848				1
13	0030	その他および詳細不明のT細胞リンパ腫	C845	20100273	C845	皮膚T細胞リンパ腫	C848				1
13	0030	その他および詳細不明のT細胞リンパ腫	C845	20098080	C845	皮膚原発性γδT細胞リンパ腫	C848				1
13	0030	その他および詳細不明のT細胞リンパ腫	C845	20098062	C845	種痘様水疱症様リンパ腫	C857	13	0030	非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他の明示された型	3
13	0030	その他および詳細不明のT細胞リンパ腫	C845	20098071	C845	皮下脂肪織炎様T細胞リンパ腫	C863				1
13	0030	その他および詳細不明のT細胞リンパ腫	C845	20098073	C845	皮膚原発性CD30陽性T細胞リンパ増殖性疾患	C866				1

表3

ICD10(2013)によるDPC影響の分析表

変更区分: 1=対応ICDなし、2:分類変更あり、3:変更なし

MDO	分類番号	分類名	ICDコード範囲	病名管理番号	ICD10(2003)	病名表記	ICD10(2013)	MDO	分類番号	分類名	変更区分
13	0030	その他および詳細不明のT細胞リンパ腫	C845	20098077	C845	皮膚原発性未分化大細胞リンパ腫	C866				1
13	0030	B細胞リンパ腫、詳細不明	C851	20094982	C851	胃MALTリンパ腫	C884				1
13	0030	B細胞リンパ腫、詳細不明	C851	20086799	C851	MALTリンパ腫	C884				1
13	0030	B細胞リンパ腫、詳細不明	C851	20094989	C851	大腸MALTリンパ腫	C884				1
13	0030	B細胞リンパ腫、詳細不明	C851	20094991	C851	肺MALTリンパ腫	C884				1
13	0030	B細胞リンパ腫、詳細不明	C851	20094990	C851	直腸MALTリンパ腫	C884				1
13	0030	B細胞リンパ腫、詳細不明	C851	20094992	C851	甲状腺MALTリンパ腫	C884				1
13	0030	非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他の明示された型	C857	20098386	C857	血管内大細胞型B細胞性リンパ腫	C838	13	0030	びまん性非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他の型	3
13	0030	非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他の明示された型	C857	20098091	C857	ALK陽性未分化大細胞リンパ腫	C846				1
13	0030	非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他の明示された型	C857	20098312	C857	ヘアリー細胞白血病亜型	C859	13	0030	非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫、型不明	3
13	0030	非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他の明示された型	C857	20098305	C857	脾B細胞性リンパ腫/白血病・分類不能型	C859	13	0030	非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫、型不明	3
13	0030	非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他の明示された型	C857	20098308	C857	脾びまん性赤脾腫小B細胞性リンパ腫	C859	13	0030	非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫、型不明	3
13	0030	非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他の明示された型	C857	20098064	C857	節外性NK/T細胞リンパ腫・鼻型	C860				1
13	0030	非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他の明示された型	C857	20098069	C857	肝脾T細胞リンパ腫	C861				1
13	0030	非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他の明示された型	C857	20098067	C857	腸管関連T細胞リンパ腫	C862				1
13	0030	非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他の明示された型	C857	20098058	C857	小児EBV陽性T細胞リンパ増殖性疾患	C967	07	0041	リンパ組織、造血組織および関連組織のその他および詳細不明の悪性新生物	2
13	0030	非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他の明示された型	C857	20098060	C857	小児全身性EBV陽性T細胞リンパ増殖性疾患	C967	07	0041	リンパ組織、造血組織および関連組織のその他および詳細不明の悪性新生物	2
13	0040	アルファH(重)鎖病	C881	20097794	C881	アルファ重鎖病	C883	13	0040	免疫増殖性小腸疾患	3
13	0040	その他の悪性免疫増殖性疾患	C887	20098323	C887	ミュー重鎖病	C882	13	0040	ガンマH(重)鎖病	3
13	0040	形質細胞腫、髄外性	C902	20097860	C902	孤立性骨形質細胞腫	C903				1
13	0040	形質細胞腫、髄外性	C902	20059434	C902	形質細胞腫	C903				1
13	0050	前リンパ球性白血病	C913	20098042	C913	T細胞性前リンパ球白血病	C916				1
13	0050	慢性骨髄性白血病	C921	20087837	C921	非定型慢性骨髄性白血病	C922	13	0050	亜急性骨髄性白血病	3
13	0050	慢性骨髄増殖性疾患	D471	20061939	D471	骨髄増殖性疾患	C944	13	0010	急性汎骨髄症	2
13	0050	慢性骨髄増殖性疾患	D471	20061937	D471	骨髄核種症	D474				1
13	0060	骨髄異形成症候群 鉄芽球を伴わない不応性貧血と記載されたもの	D460	20075106	D460	不応性貧血	D464	13	0060	骨髄異形成症候群 不応性貧血、詳細不明	3
13	0060	骨髄異形成症候群 白血病移行期にある芽球過剰性不応性貧血	D463	20050325	D463	RAEB-t	C920	13	0010	急性骨髄性白血病	2

表3

ICD10(2013)によるDPC影響の分析表

変更区分: 1=対応ICDなし、2=分類変更あり、3=変更なし

MDO	分類番号	分類名	ICDコード範囲	病名管理番号	ICD10(2003)	病名表記	ICD10(2013)	MDO	分類番号	分類名	変更区分
13	0060	その他の骨髄異形成症候群	D467	20098096	D467	1系統に異形成を伴う不応性血球減少症	D460	13	0060	骨髄異形成症候群 鉄芽球を伴わない不応性貧血と記載されたもの	3
13	0060	その他の骨髄異形成症候群	D467	20098099	D467	不応性好中球減少症	D460	13	0060	骨髄異形成症候群 鉄芽球を伴わない不応性貧血と記載されたもの	3
13	0060	その他の骨髄異形成症候群	D467	20098103	D467	多血球系異形成を伴う不応性血球減少症	D465				1
13	0060	その他の骨髄異形成症候群	D467	20098113	D467	5q-症候群	D466				1
13	0060	骨髄異形成症候群 詳細不明	D469	20098118	D469	小児骨髄異形成症候群	D467	13	0060	その他の骨髄異形成症候群	3
13	0120	血液および造血器のその他の疾患	D75\$	20076154	D752	本態性血小板増加症	D473	13	0050	本態性(出血性)血小板血症	2
13	0120	血液および造血器のその他の疾患	D75\$	20060154	D752	血小板増加症	D473	13	0050	本態性(出血性)血小板血症	2
13	0120	血液および造血器のその他の疾患	D75\$	20068933	D758	続発性骨髄線維症	D474				1
13	0120	血液および造血器のその他の疾患	D75\$	20061927	D758	骨髄機能低下	D619	13	0080	無形成性貧血 詳細不明	2
13	0120	リンパ細胞系および網織球系の疾患	D76\$	20052551	D760	ハンド・シュラー・クリスチャン病	C965				1
13	0120	リンパ細胞系および網織球系の疾患	D76\$	20085951	D760	肺好酸球性肉芽腫	C966				1
13	0120	リンパ細胞系および網織球系の疾患	D76\$	20061214	D760	好酸球性肉芽腫	C966				1
13	0120	リンパ細胞系および網織球系の疾患	D76\$	20053502	D760	ランゲルハンス細胞組織球症	C966				1
13	0120	リンパ細胞系および網織球系の疾患	D76\$	20052673	D760	ヒスチオサイトーシスX	C966				1
13	0130	その他の明示された凝固障害	D688	20097795	D688	アンチトロンビン欠乏症	D685				1
13	0130	その他の明示された凝固障害	D688	20084192	D688	ヘパリン・コファクターII欠乏症	D685				1
13	0130	その他の明示された凝固障害	D688	20084152	D688	プロテインC欠乏症	D685				1
13	0130	その他の明示された凝固障害	D688	20084177	D688	プロテインS欠乏症	D685				1
13	0130	その他の明示された凝固障害	D688	20051105	D688	アンチトロンビンIII欠乏症	D685				1
13	0130	その他の明示された凝固障害	D688	20053690	D688	ループスアンチコアグラント	D686				1
13	0130	その他の明示された凝固障害	D688	20060448	D688	原発性抗リン脂質抗体症候群	D686				1
13	0130	その他の明示された凝固障害	D688	20061263	D688	抗リン脂質抗体症候群	D686				1
13	0140	リンパ組織、造血組織および関連組織の性状不詳または不明のその他の明示された新生物	D477	20098379	D477	リンパ腫様肉芽腫	C838	13	0030	びまん性非ホジキン(non-Hodgkin)リンパ腫のその他の型	2
14	0220	耳のその他の明示された先天奇形	Q178	20067569	Q178	先天性耳管異常	Q164	14	0220	中耳のその他の先天奇形	3
14	0550	のうく囊>胞性腎疾患	Q61\$	20066201	Q610	腎のう胞	N281	11	012x	腎のうく囊>胞、後天性	2
15	0010	感染症と推定される下痢および胃腸炎	A09	20056881	A09	感染性下痢症	A090				1
15	0010	感染症と推定される下痢および胃腸炎	A09	20056925	A09	感冒性腸炎	A090				1

表3

ICD10(2013)によるDPC影響の分析表

変更区分: 1=対応ICDなし、2:分類変更あり、3:変更なし

MDC	分類番号	分類名	ICDコード範囲	病名管理番号	ICD10(2003)	病名表記	ICD10(2013)	MDC	分類番号	分類名	変更区分
15	0010	感染症と推定される下痢および胃腸炎	A09	20056904	A09	感染性腸炎	A090				1
15	0010	感染症と推定される下痢および胃腸炎	A09	20056879	A09	感染性胃腸炎	A090				1
15	0010	感染症と推定される下痢および胃腸炎	A09	20055791	A09	回腸炎	A099				1
15	0010	感染症と推定される下痢および胃腸炎	A09	20058511	A09	急性大腸炎	A099				1
15	0010	感染症と推定される下痢および胃腸炎	A09	20050365	A09	S状結腸炎	A099				1
15	0010	感染症と推定される下痢および胃腸炎	A09	20054918	A09	炎症性腸疾患	A099				1
15	0010	感染症と推定される下痢および胃腸炎	A09	20070760	A09	腸炎	A099				1
15	0010	感染症と推定される下痢および胃腸炎	A09	20069737	A09	大腸炎	A099				1
15	0010	感染症と推定される下痢および胃腸炎	A09	20058206	A09	急性胃腸炎	A099				1
15	0010	感染症と推定される下痢および胃腸炎	A09	20058531	A09	急性腸炎	A099				1
15	0010	感染症と推定される下痢および胃腸炎	A09	20064189	A09	出血性大腸炎	A099				1
15	0010	感染症と推定される下痢および胃腸炎	A09	20054257	A09	胃腸炎	A099				1
15	0010	感染症と推定される下痢および胃腸炎	A09	20055433	A09	下痢症	A099				1
15	0010	感染症と推定される下痢および胃腸炎	A09	20072493	A09	乳児下痢	A099				1
15	0010	感染症と推定される下痢および胃腸炎	A09	20072329	A09	難治性乳児下痢症	A099				1
15	0010	感染症と推定される下痢および胃腸炎	A09	20064191	A09	出血性腸炎	A099				1
15	0010	感染症と推定される下痢および胃腸炎	A09	20061267	A09	抗生物質起因性大腸炎	K521	06	0130	その他の非感染性胃腸炎および非感染性大腸炎	2
15	0010	感染症と推定される下痢および胃腸炎	A09	20097692	A09	抗生物質起因性腸炎	K521	06	0130	その他の非感染性胃腸炎および非感染性大腸炎	2
16	0100	頭蓋内損傷	S06\$	20088613	S0690	閉鎖性外傷性脳症	F072	17	0060	脳の疾患、損傷および機能不全による人格および行動の障害	2
16	0100	頭蓋内損傷	S06\$	20088360	S0691	外傷性脳症、頭蓋内に達する開放創合併あり	F072	17	0060	脳の疾患、損傷および機能不全による人格および行動の障害	2
16	0200	咽喉部<のど>のその他および詳細不明の表在損傷	S101	20080317	S101	咽喉部損傷	S199	16	0350	頸部のその他および詳細不明の損傷	2
16	0350	頸部のその他および詳細不明の損傷	S19\$	20055096	S198	下咽頭粘膜損傷	S199	16	0350	頸部のその他および詳細不明の損傷	2

表3

ICD10(2013)によるDPC影響の分析表

変更区分: 1=対応ICDなし、2:分類変更あり、3:変更なし

MDO	分類番号	分類名	ICDコード範囲	病名管理番号	ICD10(2003)	病名表記	ICD10(2013)	MDO	分類番号	分類名	変更区分
16	0350	頸部のその他および詳細不明の損傷	S19\$	20057924	S198	気管損傷	S199	16	0350	頸部のその他および詳細不明の損傷	3
16	0350	頸部のその他および詳細不明の損傷	S19\$	20061144	S198	喉頭蓋損傷	S199	16	0350	頸部のその他および詳細不明の損傷	3
16	0350	頸部のその他および詳細不明の損傷	S19\$	20055084	S198	下咽頭外傷	S199	16	0350	頸部のその他および詳細不明の損傷	3
16	0350	頸部のその他および詳細不明の損傷	S19\$	20061133	S198	喉頭外傷	S199	16	0350	頸部のその他および詳細不明の損傷	3
16	0350	頸部のその他および詳細不明の損傷	S19\$	20061180	S198	喉頭損傷	S199	16	0350	頸部のその他および詳細不明の損傷	3
16	0850	中足骨骨折 閉鎖性	S9230	20061473	S9230	行軍骨折	M8437	16	0850	疲労骨折、他に分類されないもの 足関節および足	3
17	0020	アルコール使用く飲酒>による精神および行動の障害 せん妄を伴う離脱状態	F104	20050990	F104	アルコール性振戦せん妄	F100	17	0020	アルコール使用く飲酒>による精神および行動の障害 急性中毒	3
17	0020	アルコール使用く飲酒>による精神および行動の障害 せん妄を伴う離脱状態	F104	20050962	F104	アルコール性せん妄	F100	17	0020	アルコール使用く飲酒>による精神および行動の障害 急性中毒	3
18	0010	その他の敗血症	A41\$	20073453	A419	敗血症性ショック	R572				1
18	0010	その他の敗血症	A41\$	20062278	A419	細菌性ショック	R572				1
18	0020	晩期梅毒	A52\$	20052015	A521	シャルコー関節	G98	01	0310	神経系のその他の障害、他に分類されないもの	2
18	0020	晩期梅毒	A52\$	20052477	A521	ニューロパチー性関節炎	G98	01	0310	神経系のその他の障害、他に分類されないもの	2
18	0030	ブルセラ症	A23\$	20070354	A230	地中海熱	A239	18	0030	ブルセラ症	3
18	0050	部位の明示されない悪性新生物	C80	20071378	C80	転移性腫瘍	C799				1
18	0050	部位の明示されない悪性新生物	C80	20071376	C80	転移性黒色腫	C799				1
18	0050	部位の明示されない悪性新生物	C80	20069094	C80	多発性癌転移	C799				1
18	0050	部位の明示されない悪性新生物	C80	20071397	C80	転移性扁平上皮癌	C799				1
18	0050	部位の明示されない悪性新生物	C80	20077533	C80	卵巣癌全身転移	C799				1
18	0050	部位の明示されない悪性新生物	C80	20068391	C80	全身性転移性癌	C799				1
18	0050	部位の明示されない悪性新生物	C80	20060506	C80	原発不明癌	C800				1
18	0050	部位の明示されない悪性新生物	C80	20093629	C80	癌関連網膜症	C809				1
18	0050	部位の明示されない悪性新生物	C80	20051502	C80	カルチノイド	C809				1
18	0050	部位の明示されない悪性新生物	C80	20053936	C80	悪性腫瘍合併性皮膚筋炎	C809				1
18	0050	部位の明示されない悪性新生物	C80	20083746	C80	末期癌	C809				1
18	0050	部位の明示されない悪性新生物	C80	20069424	C80	胎児性癌	C809				1
18	0050	部位の明示されない悪性新生物	C80	20064971	C80	上皮腫	C809				1
18	0050	部位の明示されない悪性新生物	C80	20057291	C80	癌性ニューロパチー	C809				1
18	0050	部位の明示されない悪性新生物	C80	20066940	C80	脊索腫	C809				1
18	0050	部位の明示されない悪性新生物	C80	20057300	C80	癌性貧血	C809				1

表3

ICD10(2013)によるDPC影響の分析表

変更区分: 1=対応ICDなし、2:分類変更あり、3:変更なし

MDO	分類番号	分類名	ICDコード範囲	病名管理番号	ICD10(2003)	病名表記	ICD10(2013)	MDO	分類番号	分類名	変更区分
18	0050	部位の明示されない悪性新生物	C80	20084837	C80	癌性ミエロパチー	C809				1
18	0050	部位の明示されない悪性新生物	C80	20084801	C80	癌性ニューロミオパチー	C809				1
18	0050	部位の明示されない悪性新生物	C80	20057287	C80	癌	C809				1
18	0050	部位の明示されない悪性新生物	C80	20078586	C80	胚細胞腫	C809				1
18	0050	部位の明示されない悪性新生物	C80	20077471	C80	卵黄のう腫瘍	C809				1
18	0050	部位の明示されない悪性新生物	C80	20057295	C80	癌性悪液質	C809				1
18	0050	部位の明示されない悪性新生物	C80	20053934	C80	悪性腫瘍	C809				1
18	0050	部位の明示されない悪性新生物	C80	20090086	C80	辺縁系脳炎	C809				1
18	0050	部位の明示されない悪性新生物	C80	20084230	C80	イートン・ランバート症候群	C809				1
18	0050	部位の明示されない悪性新生物	C80	20053935	C80	悪性腫瘍に伴う貧血	C809				1
18	0050	部位の明示されない悪性新生物	C80	20088070	C80	腫瘍随伴症候群	C809				1
18	0050	部位の明示されない悪性新生物	C80	20072265	C80	内臓葉洞腫瘍	C809				1
18	0050	部位の明示されない悪性新生物	C80	20053917	C80	悪性奇形腫	C809				1
18	0050	独立した(原発性)多部位の悪性新生物	C97	20064127	C97	重複癌	C809				1

II. 分担研究報告書

WHO ICD-10の時系列変化の把握を目的とした Web管理プラットフォーム構築に関する研究

研究分担者 今井 健 東京大学 大学院医学系研究科 講師

研究要旨

疾病及び関連保健問題の国際統計分類 第10回改正（以下「ICD-10」）は、世界保健機関（WHO）により傷病を国際的な基準として定めた分類体系であり、各分類項目には複数の傷病が含まれる。本研究全体の目標は、国内における最新 ICD-10 告示(2013年)と旧告示(2003年)について傷病単位で ICD コード変化分析を行い、改正における我が国への統計等への影響を分析することである。このため本分担研究では、ICD-10 修正勧告と国内適用日を一元的に管理し ICD 情報の時系列変化を追うための Web 管理プラットフォームの構築を目的とする。毎年出される WHO の修正勧告に対応し、我が国への影響を迅速に分析するためには継続的な管理の仕組みが求められる。そこで、日英の修正履歴を管理し、特定のエントリーの時系列変遷もしくは任意の時点のスナップショットを抽出する方式を採用した。これにより任意の時点間での ICD-10 情報の変化を追うことを可能とし、本全体研究における改正内容比較(2013年と2003年)のみならず、今後も継続運用が可能な Web 管理プラットフォームを構築した。

A. 研究目的

疾病及び関連保健問題の国際統計分類 第10回改正(ICD-10)は、我が国では医療政策立案の基礎資料となる国の人口動態統計、患者統計等に利用されており、医療機関における疾病統計や診断群分類(DPC)による診療報酬評価、がん登録にも活用されている。ICD-10はWHOより毎年修正勧告が出され、WHOのICD-10 WebSite¹においては2003年版(第2版)後も2004、2005、2006、2007、2008、2010、2014、2015年の各版がOnlineバージョンとして公開されている。我が国においても2003年版の告示の後、数

年ぶりの改正として、2013年版に沿った告示改正作業が進められてきた。しかし統計上の基盤データが随時更新される状況においては、前述のようなICD-10の各種利用における統計上のデータ変動が分類改正によるものか、実際の罹患または死亡数等の変化によるものなのか、区別することが非常に重要である。そのような背景の下、本研究全体の目標は国内の最新 ICD-10 告示(2013年版)と旧告示(2003年版)について傷病単位で ICD コード変化分析を行い、改正における我が国への統計等への影響を分析することである。このためにはある分類に含まれる複数の傷病がどのように分割・統合したかを時系列で追わなければならないが、それをサポートする仕組みとして、ICD-10自体がどのように変化したかを時系列情報と共に記録・管理するプラットフォーム

¹

<http://www.who.int/classifications/icd/icd-onlineversions/en/>

ームが重要である。そこで本分担研究では、これを Web アプリケーションとして構築することを目的とする。

B. 研究方法

これまで国内の ICD 情報は Microsoft Excel を用いた表形式データにて管理され、データベース管理が行われていなかった。そのため時系列変遷を追うなどの分析をする際に修正適用日を指定したスナップショットを作成することが困難であると共に、編集環境と生成されたビューの分離が出来ていないため誤操作による不用意な変更等、ヒューマンエラーが発生する問題があった。そこでまず本研究では国内の ICD 情報をデータベース化した上で、編集・ビュー環境と分離する方針とした。さらに後者の編集閲覧環境については、複数のユーザーが利用する際の利便性の観点から Web アプリケーションにて構築する方針とし、下記の観点から要件検討を行った。

- ・ データベース・アプリケーション開発言語とデータベーススキーマ
- ・ 国内の他の関連研究との整合性
- ・ Web 管理プラットフォームの機能要件
次に得られた検討結果を元にシステム設計・実装を行い、全体の Web 管理プラットフォームを構築した。また実際の ICD10 データを格納しテストを行った。

C. 研究結果

C-1) 要件検討結果

- ・ データベース選択と開発言語について
 - 本システムは我が国の ICD 情報を時系列管理するものであることから、継続的な動作が求められる。そこで利用者数の観点から標準的な SQL データベースである MySQL を採用した。
 - Web アプリケーション開発については、最近では JavaScript を用いた多様

なライブラリが開発され、ユーザインタフェースが著しく進化しているが、ブラウザ間で動作に差異がある、ライブラリの寿命が短いという問題が存在する。そこで、クライアントでの Javascript への依存をなるべく回避し、サーバーサイドでは安定している Java を採用することとした。

- 元々 Microsoft Excel にて管理されてきた過去の資産 (ICD-10 第 2 巻 内容例示表、第 3 巻 索引表を含む) をデータベースにインポートするモジュールは、ユーザーが複雑な操作をすることなく直感的な画面操作にて実行できるよう、CSV などを介した方式ではなく、C#を用いて Excel ファイルを直接解析し、ナビゲーション画面で誘導しながらインポートする方式を採用した。

- ・ 国内の他の関連研究との整合性
 - 本研究代表者並びに研究分担者は平成 26 年度厚生労働科学研究(政策科学推進研究事業)「医療情報の活用のための疾病及び関連保健問題の国際統計分類のあり方に関する研究」の分担研究において、ICD-10 の傷病名索引を対象とし、WHO ICD-10 の最新版と国内の最新 ICD-10(2013 年版)との対応データベースを構築している。この研究では日英の対応データベースを継続的に維持管理する上で必要な ID 管理フレームワークが策定されており、関連研究との整合性の観点から、本研究でもデータベーススキーマの一部としてこの ID 管理フレームワークを導入することとした。
- ・ Web 管理プラットフォームとしての機能要件
 - 時系列スナップショット出力機能
本研究の目的上、ICD-10 自体がどの

ように変化したか時系列で追う機能は非常に重要である。ICD-10 は毎年のように改訂がなされ、WHO から修正勧告が出されている。我が国においてもそれに対応する日本語訳と日本適用案を作成し、適用予定日と共に迅速に管理しなければならない。WHO ICD-10 の修正勧告にはその決議がなされた日時とその適用予定日の 2 つがあり、我が国の適用予定日とはずれが生じる。そこで特定の時点の ICD-10 (例えば 2003 年版)の日本語版あるいは英語版をベースとし、任意の指定した日時までに適用される全ての修正勧告を適用したスナップショットを日英それぞれで別個に出力し、閲覧並びに CSV または TSV ファイルとしてダウンロードする機能を導入することとした。

▶ 編集・閲覧上の機能

ICD-10 修正勧告は a) 既存エントリーに対する修正、b) 追加 c) 削除に大別され、決議日、適用予定日という付加情報を伴う。また対応する日本語版についてはこれの国内適用案 (和訳含む)、国内適用予定日が必要である。これらの項目を Web アプリケーションインタフェースから、データベースに随時登録、また適宜アンドゥする機能を導入した。実際に追加登録・修正・削除される場合では、前述の ID 管理フレームワークに基づき、内部的に新規 ID の付与、変更であれば同一 ID に対するバージョン番号の付与、削除であれば *obsolete* フラグの付与が成されるがヒューマンエラー防止の観点からこれらの処理は隠蔽されている。また WHO 修正勧告が先行し、国内適用案が未だ存在していない項目については、日本語情報を空エン

トリーにて仮登録をし、フラグを付けて後に検索できることとした。

▶ ユーザー管理機能

複数ユーザーの利用を念頭に、編集権限、ビュー権限、スナップショットダウンロード権限の別を管理する機能を導入することとした。

C-2) ICD-10 Web 管理プラットフォーム

前述の要件検討結果に基づき ICD-10 Web 管理プラットフォームを構築した。これは (1) データベースインポートモジュールに、(2) データベース、(3) Web アプリケーションの 3 つから構成される。データベースインポートモジュールについては C#、データベースは MySQL 5.6、Web 管理アプリケーションについては Java Play Framework 並びに Scala sbt を用いて実装した。(1) はシステムへの管理対象の初回のデータ登録時 (ICD-10 第 2 巻、第 3 巻など) に用いるものであり、Windows プラットフォームで動作する。(2),(3) については Web インタフェース + データベースシステムとして Linux または Windows OS 上で利用可能であるが、本研究では Linux 上にて動作確認を行った。

既存の Excel データリソースをシステムへ取り込む際には、CSV など中間媒体のファイルを利用することなく、C#のプログラムで直接インポートが可能であるが、設定ファイルにデータ型・データベースサーバーの IP などの設定情報を指定する必要がある。別添資料図 1~3 にこの設定ファイル記述例、並びに取り込む際のナビゲーション画面例を示す。

システムへデータを取り込んだ後は、Web アプリケーションインタフェースにて操作を行う。ユーザー管理機能により https 通信にてログインした各ユーザーに対し、閲覧・編集など細かな権限設定が可能とな

っている。別添資料 図 4 に編集権限を持つユーザーでのログイン後における編集対象データの一覧画面例、また図 5 に特定のエントリーを編集する際の画面例を示す(修正登録の例)。図は ICD-10 第 3 巻 索引表を例としているが、第 2 巻 内容例示表についても原理的に同様である。

内部的に管理されている日本語・英語エントリーの ID は、前述の ID 管理フレームワークに則っており、変更や削除の場合、元のエントリーは(Web 画面上表示はされないが) 内部的には削除されず保持されている。日本語エントリー ID (JID)、英語エントリー ID (EID) 各々について、変更の場合は元の ID の末尾に「ドット(.) + 適用日時(数字 8 桁)」を付与したものを新規 ID として版数を管理し、削除の場合は ID を削除せず **obsolete** フラグを付与している。そのため、任意のエントリーについての時系列変遷(第 2 巻であれば各分類コード・包含・除外・疾患内容例示の文字列や ICD コード変更履歴、第 3 巻であれば各索引語に対する文字列や対応 ICD コードについての変更履歴) は特定の JID, EID が初めて生成された時点からの版数を順に追うことで一覧が生成される。また任意の時点でのスナップショットについては、「**obsolete** フラグがついていないものについて、版数(修正の適用日時に相当)が指定された時点までの範囲内で最大のものを」を内部的に選択することで生成される。これら特定エントリーについての変更履歴、並びに任意の時点での全体のスナップショットについては CSV または TSV 形式で左側のメニューから選択してダウンロード可能である。

D. 考察

本研究で構築した ICD-10 の時系列 Web 管理プラットフォームは、データベースとビュー・編集環境の分離により、従来表形式データにて管理されてきた我が国の ICD 情報に対して、ヒューマンエラーの防止、時系列変遷の把握、任意の日時でのスナップショットの出力などの新しい機能を提供するものであり、これが本研究の大きな特徴である。またクライアントサイドの Javascript への依存を極力減らし、安定度の高い Java Play, Scala sbt フレームワークをサーバー側アプリケーションで利用することにより、継続性を高めていることも大きな特徴である。2003 年と 2013 年の間の比較のみならず、その後も WHO 修正勧告とそれに対応する日本適用案を継続的に登録していくことで、安定的な管理が期待される。今後、実際の運用試験、並びに ICD-11 との連携が重要な課題と考えられる。

E. 結論

ICD-10 情報の時系列変遷の把握を目的とした Web 管理プラットフォームを構築した。特定の ICD エントリーの時系列変遷が追えるだけでなく、指定した日時での全体のスナップショットを出力する機能を持っており、本全体研究における改正内容比較(2013 年と 2003 年)のみならず、今後も継続的に管理を可能とする有益なプラットフォームとなると考えられる。

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

なし

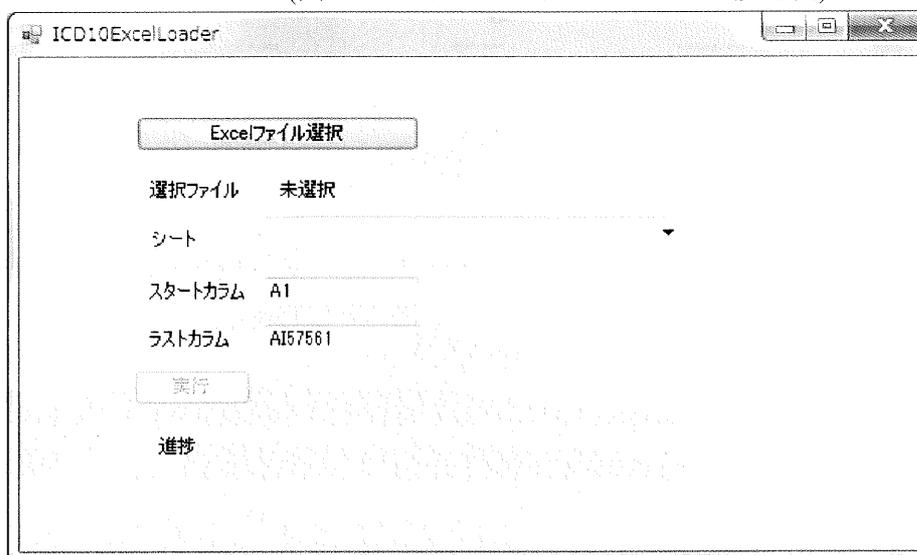
H. 知的財産権の出願・登録状況

なし

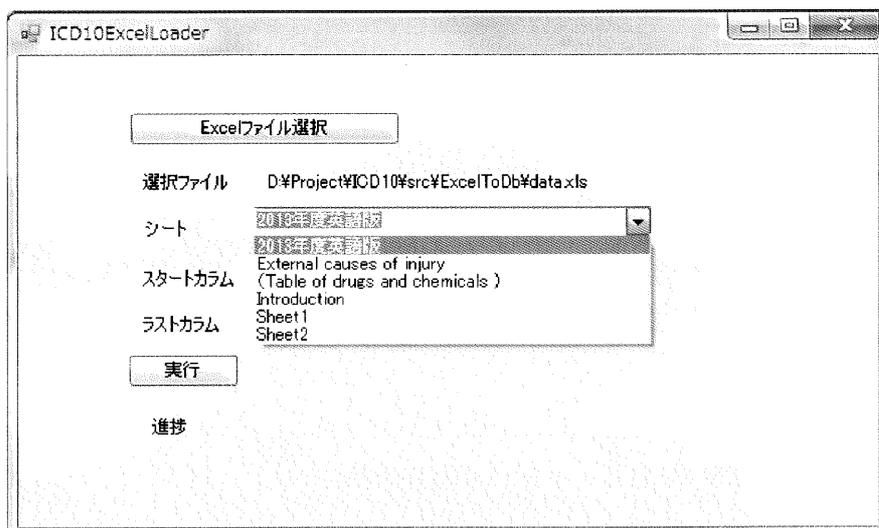
(別添資料)

```
「ICD10ExcelLoader.exe.config の設定例」
<ICD10ExcelLoader.Properties.Settings>
  <setting name="mysqlConn" serializeAs="String">
    <value>DataSource=192.168.2.141;Database=icd10;User ID=icd10;password=icd10</value>
  </setting>
</ICD10ExcelLoader.Properties.Settings>
```

(図1. Excelインポートモジュールの設定例)



(図2. Excelファイル選択画面)



(図3. シート、インポートするスタートカラム、ラストカラムの指定画面)